



薬師瑠璃光如来本願功德経

第六の大願。願わくは我、来世に菩提を得ん時、若し諸の有情、其の身下劣にして諸根具せず、醜陋頑愚、盲聾瘖瘂、攣臂背偻、百癩癩狂、種種の病苦あらんに、我が名を聞き已らば、一切皆、端正黠恵にして諸根完具し、諸の疾苦無きことを得ん。

第七の大願。願わくは我、来世に菩提を得ん時、若し諸の有情、衆病逼切して、救い無く帰する所無く、医無く薬なく、親無く家無く、貧窮多苦ならんに、我が名号、一たび其の耳に経れなば、衆病悉く除こり、身心安樂にして、家属資具悉く皆豊足し、乃至無上菩提を証得せん。曼殊室利、是を、彼の世尊・薬師瑠璃光・如来・忉・正覚が、菩薩の道を行じたまいし時、発したまう所の十二微妙の上願と為く。

薬師如来ご真言

おんころころせんだりまとうぎそわか

願い事

令和 年 月 日 名前

謹写